

(様式第1号) (第9条関係)

事業基本計画書

2024年 11月 10日

長野県知事 様

住 所 埼玉県秩父郡皆野町三沢2824
氏 名 株式会社EMAC
代表取締役社長 山口 典男
〔法人にあつては、主たる事務所の
所在地、名称及び代表者の氏名〕

長野県地域と調和した太陽光発電事業の推進に関する条例第9条第1項（第21条第3項、第27条及び附則第6項において準用する場合を含む。）の規定により、次のとおり提出します。

太陽光発電施設の設置の場所	長野県佐久市内山5779-1、5783	
事業区域の位置及び面積	1,107 m ² 座標：36.235575, 138.522240	
太陽光発電電力施設の合計出力	49.5kW (太陽電池の合計出力 105.3kW)	
太陽光 発電事 業の内 容及び 実施予 定期間	発電電力の用途	<input checked="" type="checkbox"/> 売電 <input type="checkbox"/> 自家消費 設備ID (AK00050C20)
	設置工事着手予定日	令和7年3月11日
	設置工事完了予定日	令和7年3月22日
	運転開始予定日	令和7年3月25日
	施設撤去予定日	令和27年3月11日
太陽光発電施設の設置に関する計画	別添 太陽光発電施設設置計画書参照	
太陽光発電施設の構造に関する事項	NEDO地上設置型太陽光発電システムの設計ガイドライン、経産省による地上設置型太陽光発電システムの構造設計例等を参考に、メーカーによる強度計算を行い、昨今の自然災害に耐えられる強固な架台システムとする。	
景観の保全のための措置の検討に関する事項	別添 景観の保全のための措置の検討状況書参照	
環境の保全のための措置の検討に関する事項 ※（環境配慮区域に太陽光発電施設に設置する場合に限る。）		
維持管理計画に関する事項	別添 維持管理計画参照	
関係市町村長及び関係住民の 範囲並びにその根拠	範 囲	佐久市内山地区
	根 拠	佐久市環境政策課に確認

事業基本計画説明会の開催の日時及び場所	日時	令和6年11月29日以降 ※具体的な開催日時については区長と相談の上、事前に開催通知を周知した後に行う。
	場所	佐久市内山 内山集会所
意見の提出先	【郵送提出先】 386-0005 長野県上田市古里2260-27 クリアサン合同会社 【電子メール】 threezerol@gmail.com	
土地の権原の取得予定	事業地の不動産売買契約締結済み	
地域社会に資する事項	地元の方に草刈りなどの雇用機会を創出し、災害時には非常電源としてのコンセントを無償開放します。	
備考	連絡先 (電話番号) 090-8643-6660 (FAX番号) (電子メールアドレス) threezerol@gmail.com	

注1 該当する□内にレ印を記入すること

- 2 「太陽光発電施設の設置の場所」欄は、提出に係る太陽光発電施設の事業区域が所在する土地の地番全て記載すること。
- 3 「事業区域の位置及び面積」欄には、小数第1位まで記載すること。
- 4 「太陽光発電施設の合計出力」欄は、小数第1位まで記載すること。
- 5 「発電出力の用途」欄は、再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法（平成23年法律第108号）第9条第1項の規定による申請手続中の場合は、その旨を記載すること。
- 6 「備考」欄には、電話番号、FAX、電子メールアドレス等の連絡先を記載すること。

景観の保全のための措置の検討状況書

項目	検討事項	配慮する内容	
太陽電池 モジュール	全体	該当しません。	
	(1) 稜線や斜面上部、高台等、周囲から見通せる場所は極力避ける。やむを得ずそのような場所を選定する場合は、尾根や地形の連続性が損なわれる等の違和感が生じないように、樹木の伐採や土地の掘削を最小限にとどめる。	公共的な眺望点から視認できる場所には位置しておりません。	
	配置	主要な道路に隣接しておりません。	
	(1) 敷地が主要な道路や住宅の敷地等に隣接する場合は、太陽電池モジュールを境界から一定距離後退させる。	配慮して設計しております。	
	形態・ 意匠	(2) 施設の規模や地形等に応じて分割する等、大規模な平滑面が連続することを避ける。	配慮して設計しております。
		(1) 周辺からの視界をできる限り遮らないよう、施設の高さは極力抑える。	主要な道路や公共的な眺望点からは見えない場所です。
		(2) 主要な道路や公共的な眺望点から見える場合は、太陽電池モジュールの垂直投影面積を極力抑える。	災害に強く強度計算した架台を選定し、向きと傾斜は揃えました。
	(1) 当該地に応じた架台を選定するとともに、太陽電池モジュールの向きや傾斜をそろえる等、配列に一定の規則性を持たせる。	傾斜を15度にして、周囲から目立たないよう配慮致しました。	
	(2) 太陽電池モジュールの傾斜角は、周囲の山並み、建築物の屋根等と極力整合させる。	パネルは南向きの為、周辺道路から裏面は見えませんが、裏面は見えにくくする。	
(3) 太陽電池モジュールの裏面が周辺の道路等から見えにくくする。	該当しません。		

項目		検討事項	配慮する内容
太陽電池 モジュール	材料・ 色彩等	(1) 低反射のものを選択するか防眩処理を施す等、太陽光の反射を低減する対策を行う。また、素材の結晶が目立たないものを選択する。	低反射防止膜をコーティングしたパネルを選定しました。
		(2) 黒又は濃紺を基本とし、低明度かつ低彩度の目立たないものとする。	黒色を選定しました。
		フレーム	(1) 低反射の素材を用いる。 (2) 太陽電池モジュールと同系色を用いる。
附帯施設・ 附属施設	(1) フェンス等については、色彩、形態・意匠に配慮する。	目立たない茶色を選定。	
	(2) 電柱電線類については、極端に増加させないように、低減に努める。	必要最低限に致します。	
	(3) 架台、パワーコンディショナー及び変圧器等の付属設備については、色彩等に配慮する。	架台はシルバー、パワコンは白で景観に配慮しました。	
敷地の緑化	(1) 植栽計画にあたっては、効果が早期に発揮できるよう、根巻きを行った苗などの使用を検討するとともに、植栽間隔や苗木の大きさに配慮する。	植栽の計画はありません。	
	(2) 樹種の選定にあたっては、外来種及び低木性の樹種を避け、地域に適した植生とする。	同上	
その他	(1) 施設の規模が大きく主要な道路や住宅地に反射光の影響が懸念される場合は、配置や向き、傾斜の角度、材料、植栽等の遮へい措置について検討する。	15度傾斜で反射光が少ないよう配慮しました。	
	(2) 施設及び敷地内は、定期的に保守点検を行うなど、適切に維持管理を行い、景観の保守に努める。	定期的な保守点検を行います。	
	(3) 事業区域場所の景観行政団体の定める景観育成基準への適合を確認する。	佐久市建築住宅課に確認しました。	

上記以外でも、設置箇所周辺の土地利用状況、周辺景観の状況に応じて、より効果的な配慮方法を工夫してください。

(参考様式) (第 19 条関係)

維持管理計画

作成日 2024 年 11 月 10 日

太陽光発電施設の設置場所	長野県佐久市内山 5779-1、5783	
事業者名（法人にあつては、主たる事務所の所在地、名称、代表者の氏名、住所及び連絡先）	埼玉県秩父市皆野町三沢 2 8 2 4 株式会社 EMAC 代表取締役社長 山口 典男 0494-65-0062	
保守点検責任者	氏名及び住所	クリアサン合同会社
	電話番号	090-8643-6660
合計出力	49.5kW	
維持管理の内容	別紙のとおり	
施設撤去予定日（事業終了予定日）	令和 27 年 3 月 11 日	
損害保険の加入状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 (保険内容 自然災害 電氣的・機械的の事故の対応)	
太陽光発電施設を撤去する際の対応	パネルがリサイクル出来る場合はリサイクル業者へ委託し、その他は F I T 法に基づいて産業廃棄物処理業者へ依頼。	
維持管理計画及び状況の公表方法	インターネットによる掲示	

※標識に掲示することにより公表する場合には、標識の記載項目と同一のところは記載を省略することができます。

<太陽光発電施設等の周辺において土砂災害等が発生するおそれがある場合に予定している措置の内容>

○強風による飛散

- ・太陽電池モジュール、課題の固定部に緩みがないこと、基礎などが強度不足になるような劣化がないことを保守点検項目に従い巡視を実施

○豪雨による水害

- ・土砂崩れ等の兆候がないか、排水機能に異常がないか、保守点検項目に従い巡視を実施

<土砂災害等により太陽光発電施設の損壊が生じ、又は周辺地域の環境の保全に支障が生じた場合に予定している措置の内容>

・事故・災害が発生した場合には、迅速に状況を把握し、関係機関（経済産業省、県など）に連絡をする。

・土砂の流出やパネルの飛散など周辺環境に影響を及ぼした場合は、速やかに撤去し、二次災害が起きないように対策を講じる。

<別紙>

太陽光を電気に変換する施設

対象	該当の有無	点検箇所	点検項目	点検方法	点検頻度	点検実施日
太陽電池アレイ	☑	太陽電池モジュール	表面及び裏面に著しい汚れ、きず、破損がない。	目視	年3回	
			端子箱に破損、変形がないか		年3回	
			フレームに著しい汚れ、きず、腐食、破損がない。		年3回	
	☑	コネクタ	破損、変形がなく確実に結合されている。		年3回	
	☑	ケーブル	配線に著しい汚れ、さび、腐食、きず、破損がない。		年3回	
			配線に過剰な張力、余分な緩みがない。		年3回	
	☑	電線管	破損、変形、汚損、腐食がなく正しく固定されている。		年3回	
	☑	接地線	接地線に著しい破損、断線がなく正しく接続されている。		年3回	
			接続部に緩み、破損がない。		年3回	
	☑	架台	基礎に著しいひずみ、損傷、ひびなどの破損が進行していない。		年3回	
架台の変形、きず、汚損、さび、腐食、破損がない。			年3回			
積雪による沈降、不等沈降、地際腐食等などの影響がない。			年3回			
ボルト、ナットの緩みがない。			年3回			
固定強度に不足の懸念がない。			年3回			
接続箱	☑	本体	著しい汚損、さび、腐食、破損、変形がない。	年3回		
			固定ボルトなどに緩みがなく確実に取り付けられている。	年3回		
			雨水、じんあい等の侵入がない。	年3回		
☑	配線	配線に著しい汚損、破損、きず、さびがなく正しく固定されている。	年3回			
漏電遮断器	☑	本体	著しい汚れ、さび、腐食、破損、変形などがない。	年3回		
	☑	配線	配線に著しいきず、破損がない。	年3回		
パワーコンディショナー	☑	本体	著しい汚れ、さび、腐食、きず、破損、変形がない。	年3回		
			固定ボルトなどに緩みがなく確実に取り付けられている。	年3回		

			コーキングなどの防水処理に異常がなく雨水などの侵入がない。		年3回	
			運転時の異常な音、振動、臭い、加熱がない		年3回	
	<input checked="" type="checkbox"/>	配線	配線に著しい汚れ、破損、汚れ、さび、腐食、破損などがない。		年3回	

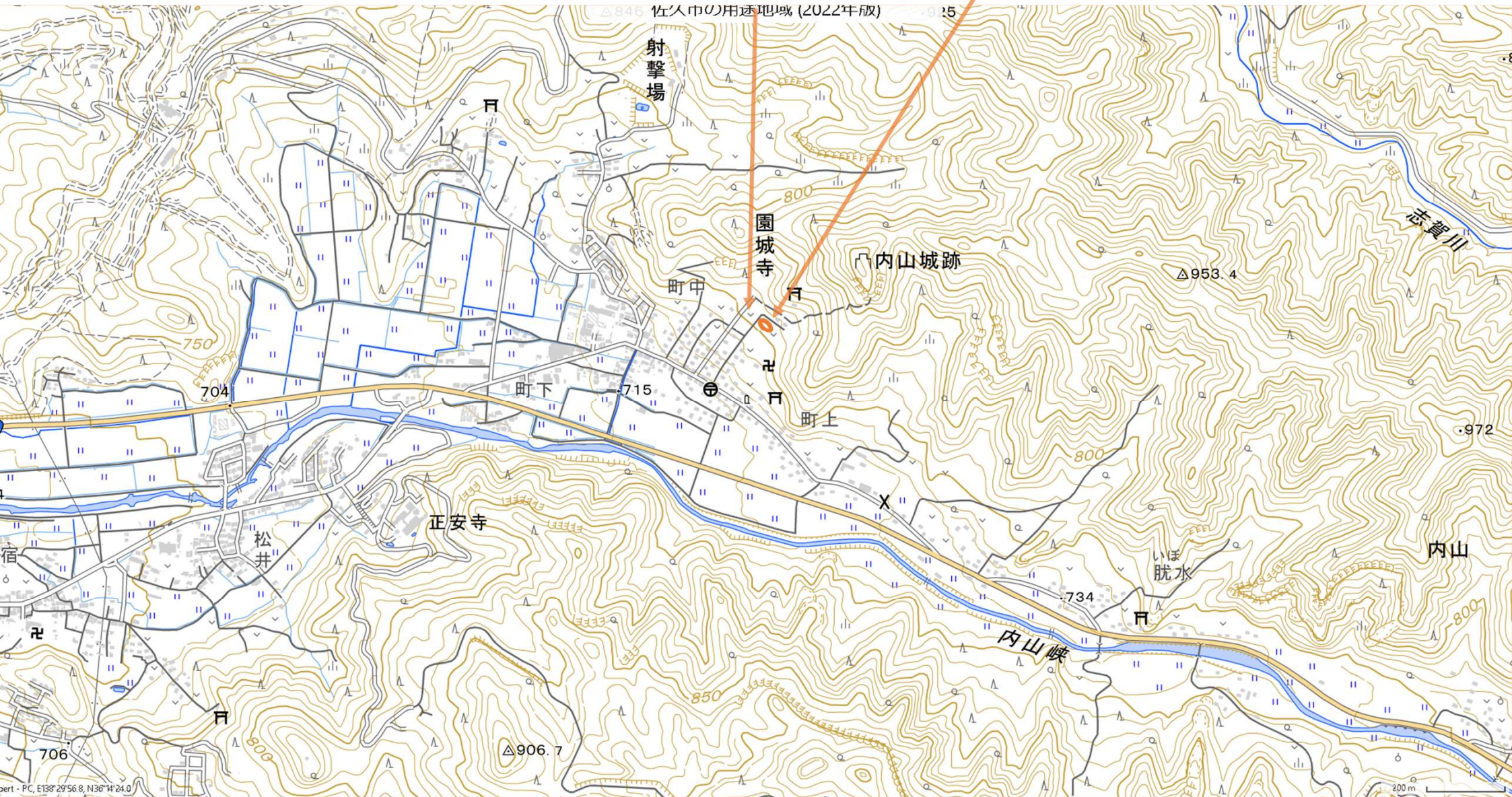
附帯施設

対象	該当の有無	点検箇所	点検項目	点検方法	点検頻度	点検実施日
法面・擁壁	<input type="checkbox"/>	切土法面	小段の沈下がない。	目視	年 ○ 回	
			排水溝の損傷がない。			
			目地にずれがない。			
			開口量の大きな亀裂が発生していない。			
			吹付工法等の剥離がない。			
			法枠工法等の破断がない。			
			はらみ出しの発生がない。			
			大量の湧水（濁り）がない。			
			崩落がない。			
			上部斜面からの土砂流出がない。			
	<input type="checkbox"/>	盛土法面	小段の沈下がない。			
			段差が発生していない。			
			排水溝の損傷がない。			
			法尻の崩落がない。			
			オーバーフローによる洗掘がない。			
			大量の湧水（濁り）がない。			
			湧水箇所の軟弱化がない。			
		擁壁	亀裂、割れが生じていない。			
			座屈、段差、傾斜がない。			
排水設備	<input checked="" type="checkbox"/>	排水溝、枡	水路に落下物等のつまり、堆積がない。		年3回	
			亀裂、ずれがない。		年3回	
			破損がない。		年3回	
			排水設備外への漏水がない。		年3回	
調整池	<input type="checkbox"/>	提体	上下流の法面に崩れ、亀裂、損傷、陥没、漏水がない。			

			堤頂に亀裂、沈下、損傷、陥没、漏水がない。			
			草木の繁茂がない。			
	<input type="checkbox"/>	基礎	堤体の基礎に漏水、地山のはらみ出し、沈下、崩壊がない。			
	<input type="checkbox"/>	余水吐き	導流水路に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。			
			越流部に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。			
			放流水路に亀裂、損傷、劣化及び継ぎ目の開きがない。			
	<input type="checkbox"/>	放流施設	規定の放流先以外への漏水、土砂の流出がない。			
			呑口部に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。			
			吐き口に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。			
			油等の浮遊がない。			
	<input type="checkbox"/>	貯留部	法面に崩れ、亀裂、破損、湧水がない。			
			天端に損傷、沈下、陥没、損傷がない。			
			貯留部低地に著しい土砂の堆積がない。			
			油等の浮遊がない。			
			下流河川（周辺）に洗掘、崩壊がない。			
	防護柵、塀	<input checked="" type="checkbox"/>	フェンス（防護柵）			
<input checked="" type="checkbox"/>		標識（事業計画、注意喚起）	視認性を損なう汚れ、文字の色落ち、擦れ、破損がない。	年3回		
<input checked="" type="checkbox"/>		入口扉	開閉に異常がなく施錠に問題がない。	年3回		
進入路・管理道	<input checked="" type="checkbox"/>	通路等	周辺からの土砂の流入、堆積がない。	年3回		
			事業地周辺への土砂の流出がない。	年3回		
			雨水等による洗掘がない。	年3回		
			草木の繁茂がない。	年3回		
設置地盤	<input type="checkbox"/>	舗装あり地盤	亀裂、剥離がない。			
			段差、傾斜がない。			
			空洞の発生（土砂の流出）がない。			
			隆起の発生がない。			
設置地盤	<input checked="" type="checkbox"/>	舗装なし地盤	周辺からの土砂の流入、堆積がない。	年3回		
			事業地周辺への土砂の流出がない。	年3回		
			雨水等による洗掘がない。	年3回		
			草木の繁茂がない。	年3回		

※施設の規模や立地、設備に応じた内容の点検項目を適宜追加してください。

設置住所： 佐久市内山5779-1、5783
地図検索住所：佐久市内山5791

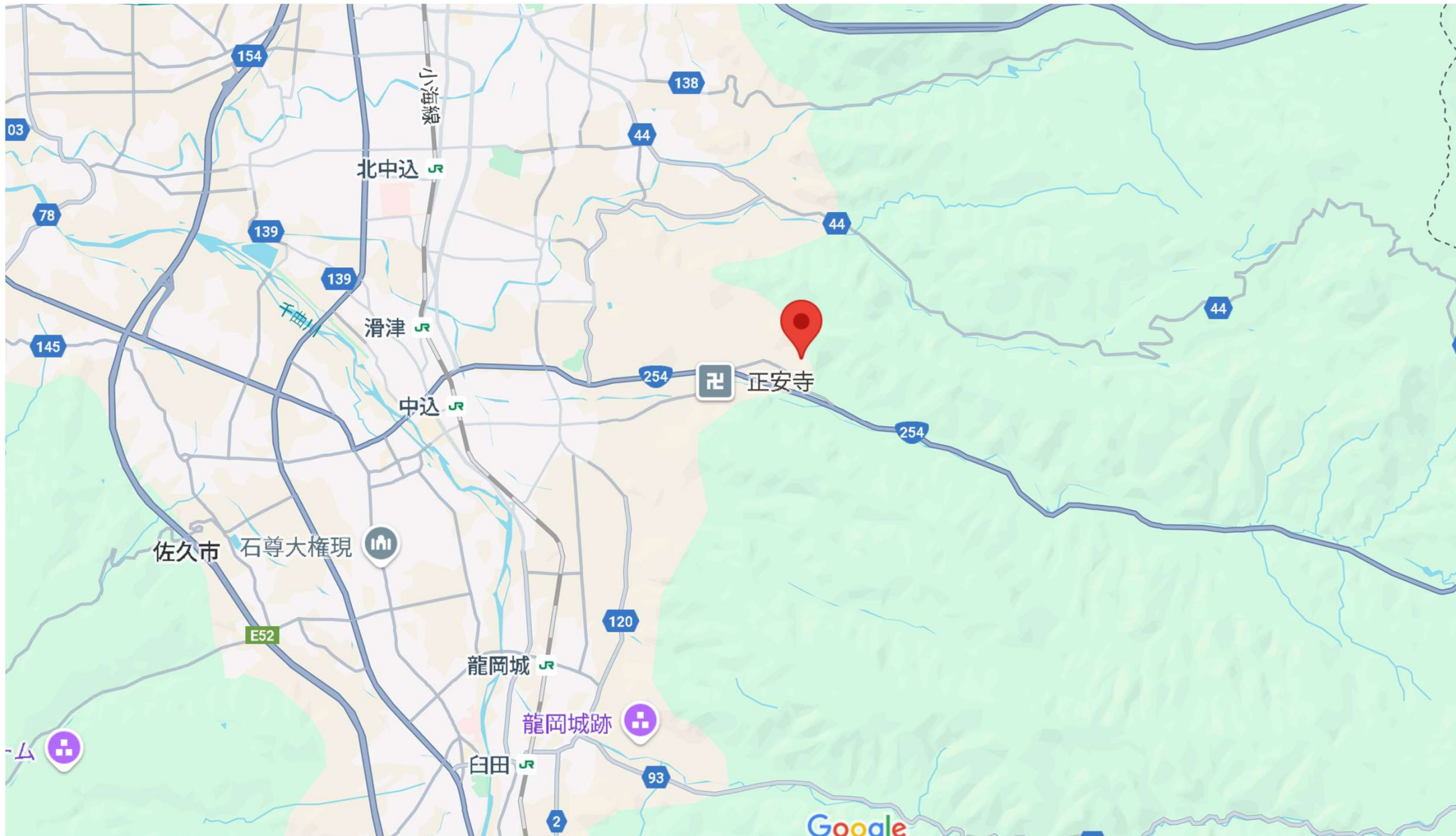


設置住所： 佐久市内山5779-1、5783

地図検索住所：佐久市内山5791



設置住所： 佐久市内山5779-1、5783
地図検索住所：佐久市内山5791



設置住所： 佐久市内山5779-1、5783
地図検索住所：佐久市内山5791



現況写真： 長野県佐久市内山5779-1、5783



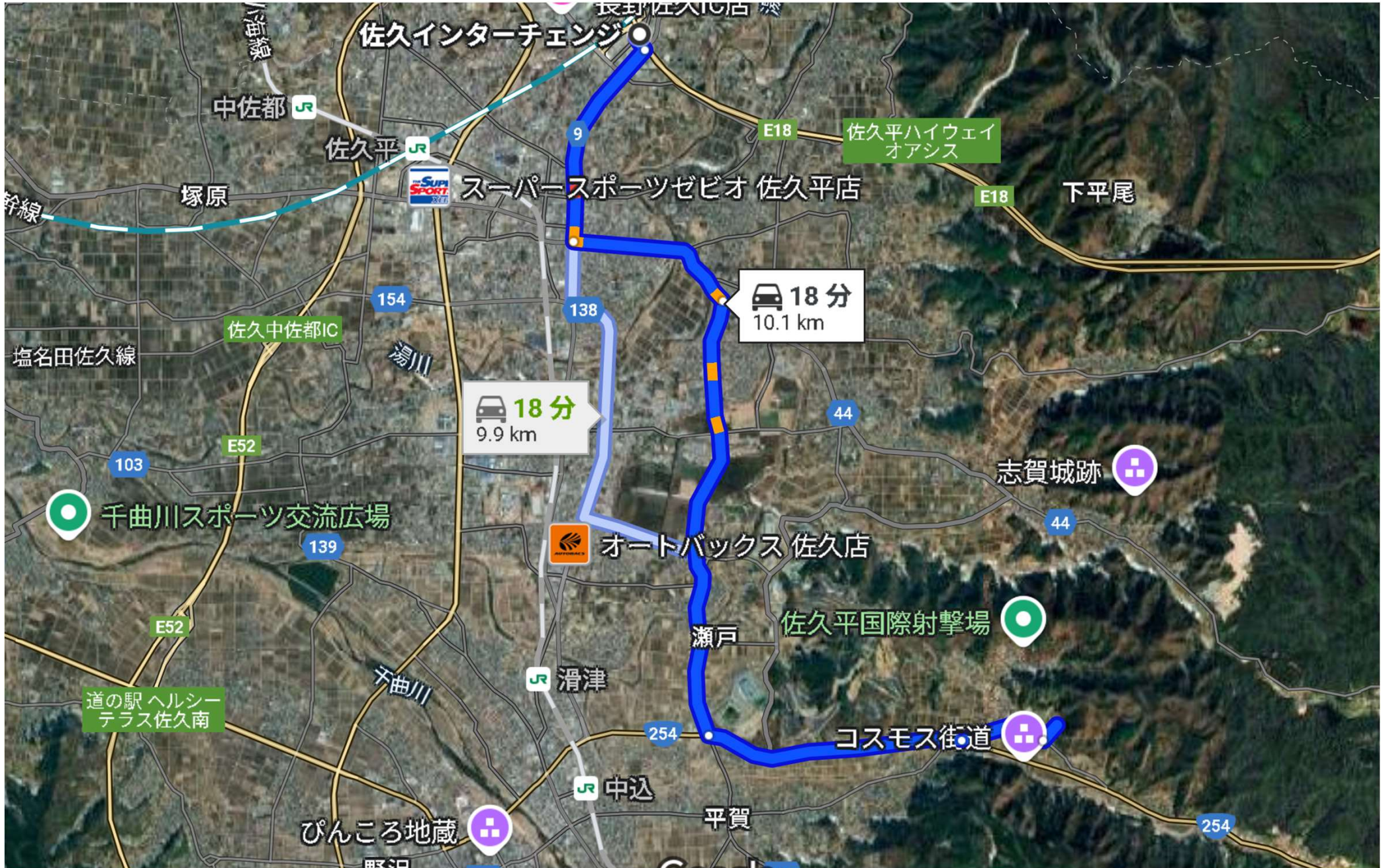
現況写真： 長野県佐久市内山5779-1、5783 1



2025年度	太陽光発電設備 設置工事 工程表																																				
3月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31						
	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月						
佐久市内山5779-1、5783											着工		防災小堤				電気工事					完工			連 系 運 転 開 始												
													素掘り側溝				電気配線			整線																	
												杭打		架台組み					1号柱 設置	フェンス 設置																	
											墨出し		パネル張り					パワコン 設置	集電箱 設置	片付け																	



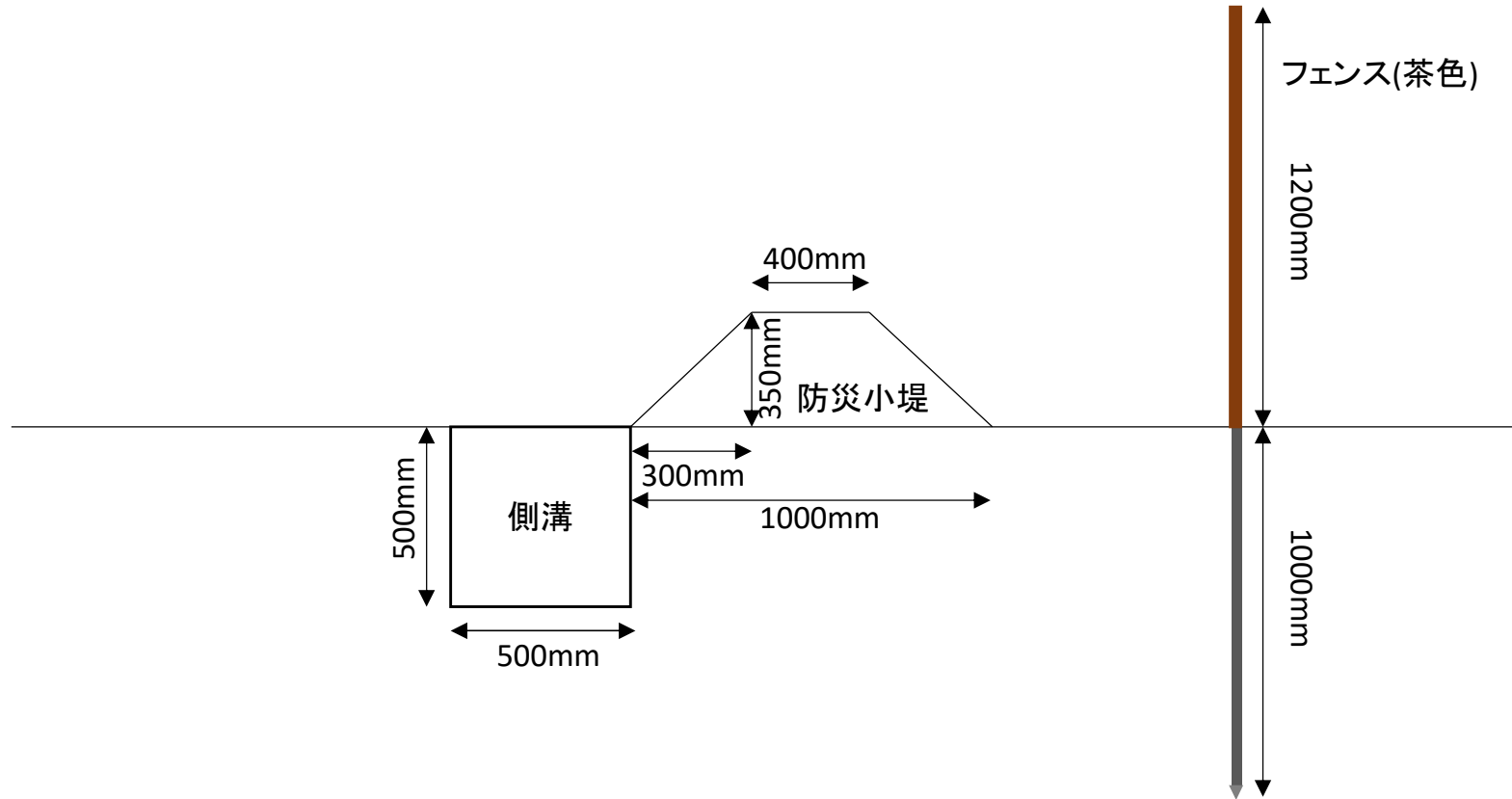
工事車両の運行計画



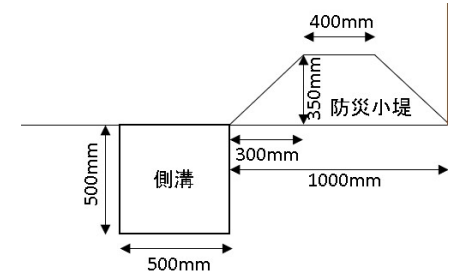
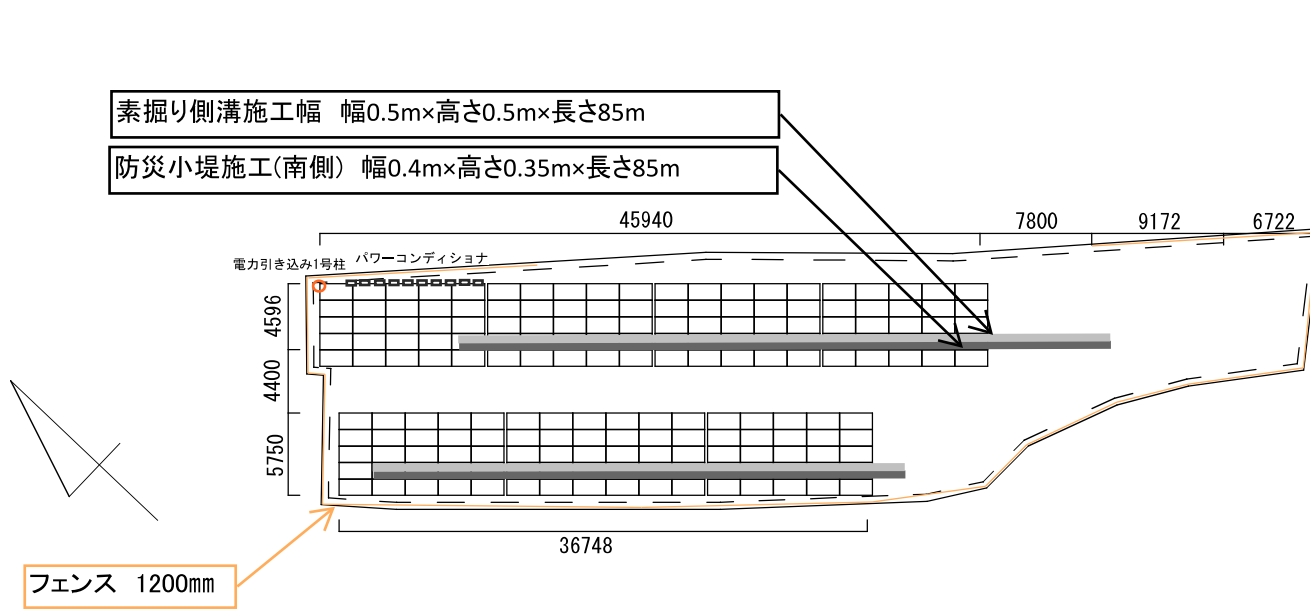
施工方法： 長野県佐久市内山504-1、533-1

- 1 墨出し、位置出し
- 2 スパイラル杭 杭打ち
- 3 素掘り側溝施工 幅0.5m × 高さ0.5m × 長さ65m
- 4 敷地境界の北側へ防災小堤施工 幅0.5m × 高さ0.4m × 長さ65m
- 5 アルミ製 架台組み
- 6 太陽光パネル 架台へ設置
- 7 電気配線工事
- 8 パワーコンディショナ、集電箱設置、中電引き込み1号柱ポール設置
- 9 高さ1.2mフェンス設置

素掘り側溝 防災小堤 フェンス 横断図



長野県佐久市内山5779-1、5783 太陽光発電設備 設置計画図



モジュール : JKM585N-72HL4-BDV-J (2278 * 1134 * 30)
 枚数 : 180枚 (105.3kw)
 離隔 : 500mm
 角度 : 15度
 アレイ間 : 3200mm
 方位 : 南西